



2021年3月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 L i n k - U  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 松 原 裕 樹  
(コード番号：4446)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 志 村 優 太  
(お問い合わせ先：ir@link-u.co.jp)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月12日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年9月15日に公表した2021年7月期通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。また、当社は通期個別業績予想を公表しておりませんが、2021年7月期の通期個別業績予想と前期実績値に差異が生じる見込みであるため、あわせてお知らせいたします。

#### 1. 2021年7月期通期連結業績予想数値の修正

(1) 2021年7月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年8月1日～2021年7月31日)

単位：百万円

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	1,950	501	488	302	21 円 65 銭
今回修正予想 (B)	1,486	124	118	80	5 円 72 銭
増 減 額 (B-A)	△463	△376	△369	△221	—
増 減 率 (%)	△23.8%	△75.2%	△75.7%	△73.4%	—

※2020年7月期は連結決算を行っておりませんので、前期実績は記載しておりません。

#### (2) 修正の理由

当社の主たる事業領域である電子書籍市場において、海賊版サイトが複数出現していることによる売上の機会損失の発生、競合サービス数の増加等の状況にあり、既存のマンガサービスのレベニューシェアに係る売上高が当初予想を203百万円下回る見込みとなっております。またこの状況を受け、中長期的に高い成長可能性を見込める事業へ注力するため、現状のビジネスモデルの開発案件を一部中止することにより売上高が当初予想を149百万円下回る見込みとなっております。連結子会社であるリベラルマーケティング株式会社においては、問い合わせ件数は堅調に推移しておりますが、受注単価が下落していることにより、売上高が当初予想を111百万円下回る見込みとなっております。提携事業者数を増やす等の改善を行いつつ、今後の成長が期待できる成果を得た新規事業への進出を予定しております。上記の要因により、当初予想より、売上高が463百万円減少する見通しとなっております。

費用面では、採用を慎重に進めたこと、販売費や一般管理費の削減に努めたことから当初予算を下回る水準となっている一方で、今後の成長が見込める新規事業へ投資を予定しております。またリベラルマーケティング社におきましては、前述の新規事業へ、人材やマーケティングに対する追加投資を予定しております。上記の成長に対する投資は、42百万円を見込んでおります。上記の要因により、当初予想より、営業利益が376百万円、経常利益が369百万円、親会社に帰属する当期純利益が221百万円減少する見通しとなっております。

## 2. 2021年7月期通期個別業績予想数値

(1) 2021年7月期通期個別業績予想数値(2020年8月1日～2021年7月31日)

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	1,338	433	416	295	21円60銭
今回修正予想(B)	1,341	150	149	102	7円27銭
増減額(B-A)	3	△283	△267	△193	—
増減率(%)	0.3%	△65.4%	△64.1%	△65.5%	—

### (2) 前期個別実績と個別業績予想との差異の理由

通期の個別業績予想につきましては、連結業績予想の修正理由と概ね同様の理由により、売上高は前期実績と同水準の着地を見込んでおります。一方で、従業員数の増加に伴う人件費の増加及びオフィス移転費用の発生、並びにサービス数の増加に伴う広告宣伝費の増加等により、前期実績より、営業利益が283百万円、経常利益が267百万円、当期純利益が193百万円減少する見通しとなっております。

### (業績予想について)

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上